

**地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）**

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

**1. 申請団体情報****1-1. 申請団体**

団体名	蒲郡市	代表者名	鈴木寿明
担当者部署	デジタル行政推進課	連絡先電話番号	0533-66-1209
担当者役職	主事	担当者氏名	大森麻子
住所	443-8601 愛知県蒲郡市旭町17-1	連絡先E-mail	

**2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望**

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	廣川 聰美
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようにどこがよかったです等詳細に）	当市の取組状況についてご説明するとともにアドバイザーからも適宜質問をいただき、講演の趣旨について共通認識を持つことができた。
アドバイザーへの要望事項	2/14を目途に講演資料をお送りいただく。（打合せ内決定事項）

**3. 地域情報化アドバイザー派遣実績**

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2022年1月24日	9時30分	10時15分		45
	派遣形態	支援・助言（オンライン）			

**4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可**

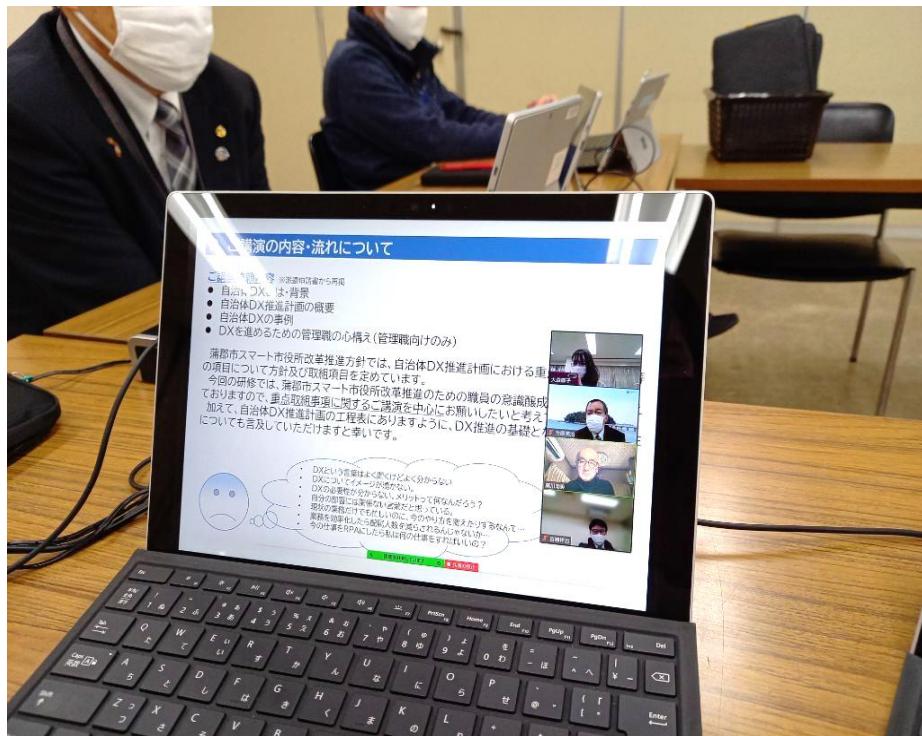
掲載許可	<input type="checkbox"/> 掲載可
------	------------------------------

**5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果**

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	3人
<b>5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果</b>		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	蒲郡市スマート市役所改革推進のため、推進本部の設置・担当課の新設（デジタル行政推進課）・各課1名の業務改革推進委員設置などを行ったが、形式的な推進体制構築となっており、全庁的な改革推進に向けた職員の意識改革が進んでいない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	自治体DX・スマート市役所改革に対する理解及び改革意識の向上	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	○当市の取組状況についてご確認いただいた。 ○自治体職員が直接行うべき業務の考え方についてアドバイスをいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	研修実施に向け、講演の趣旨の確認ができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	講演に向けた打合せのためアンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	経営資源の制限が見込まれる将来においても質の高い行政サービスを提供することができる持続可能な体制づくり	

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子



**3 ご講演の内容・流れについて**

**ご講演依頼内容** ※派遣申請書から再掲

- 自治体DXとは・背景
- 自治体DX推進計画の概要
- 自治体DXの事例
- DXを進めるための管理職の心構え(管理職向けのみ)

蒲郡市スマート市役所改革推進方針では、自治体DX推進計画における重いの項目について方針及び取組項目を定めています。

今回の研修では、蒲郡市スマート市役所改革推進のための職員の意識醸成しておりますので、重点取組事項に関するご講演を中心にお願いしたいと考えてあります。また、自治体DX推進計画の工程表にありますように、DX推進の基礎とともにでも言及していただけますと幸いです。

（画面を共有しています）

（共有の停止）

（大森潤子）

（牧原英治）

（黒川聖美）

（岩瀬理治）